



いまひら通信

令和7年12月号 (Vol.6)

ほんのこの前まで夏のような温度があったという間に冬支度の今日この頃ですがみなさまいかがお過ごしですか？「ちょっとおせっかいな訪看」のいまひらです。今年、雪が早いという噂もあって頑張っ
てタイヤ交換を済ませました。

さて「いまひら通信」今回も徒然なるままにお送りいたします。リハビリ担当作業療法士のみつだです。

もともと工作系の仕事をしていてモノ作りからリハビリテーションの世界に足を踏み入れた私。木工から裁縫、日曜大工までやる器用貧乏ですが、最近ハマっているのが「3Dプリンター」です。

最近ではAIの進歩によって、写真が1枚あるとそこからフィギュアが作れてしまうという優れものですが、私がもっぴらはハマっているのは「図面をひいてそこから形を作って、小物をつくること」

ひとりでこそこそとパソコンの画面に向かって作業するのが性に合っているのでしょうか、始めてしまうと時間を忘れてしまいます。結果、休日は完全にインドアの生活に。利用者の皆様には「活動性の向上」なんて言っていますがどうしたもんでしょかねえという感じです。

実はこの3Dプリンターですが、作業療法士の界限では「自助具の作製」に生かそうという動きが進んでいます。

自助具というのは主に体の動きに不自由がある方の不便を解消するための道具。最近では100円ショップなどでも扱われるようになっていますが、不自由というのは使う人それぞれの問題なので、できればオーダーメイドで作りたいものです。3Dプリンターはオーダーメイドへの対応に最適というわけです。

私もみなさまのお役に立てないかと考えた結果「3Dプリント自助具クリエイターインストラクター」を目指して技術を磨くことにしました。現在養成課程の「中級」まで修了しました。

「この方、ちょっとやりにくそうだけど」という話があればぜひご一報ください。当ステーションのご利用如何にかかわらずお手伝いさせていただきます！

あ。これ趣味の活動なので今のところは材料費だけのご負担で対応する方針です。



3Dプリンターの自助具への活用のご紹介はこちら。自助具のデータベースもあります。

<https://cocrehub.com/dl/767bfd>

いまひらの外壁工事をお知らせする前回の「いまひら通信」なぜかお配りしていなかったという間抜けぶり。。

無事に工事は終了してさらにロゴに近い色になりました。

訪問看護 訪問リハビリのお問い合わせはお気軽に訪看リハビリステーションいまひらまで。お試しの訪問もご相談ください。

TEL : 076-275-8020 FAX : 076-275-8060

090-9765-8619 (管理者直通) 090-6275-8419 (リハビリ直通)